

夢をかたちに

令和6年度
出水商業高等学校
進路指導部
進路便り
No.5 2024.09.24

就職選考が始まりました！

9月16日(月)から就職選考が始まりました。新型コロナによる影響から景気が回復傾向となり、人手不足も叫ばれる現状を反映してか、求人件数は9月24日現在1,800件(県内:475件、県外:1,325件)で、昨年同時期より若干のプラスとなっています。

3年生の皆さんは夏季休業中も登校し、補習や面接練習に取り組みました。面接練習を重ねるごとに成長し、校内選考会を突破することができました。

3年生の進路が無事に決定できるように、9月9日(月)に進路出発式が実施されました。

校長先生から激励の言葉を頂いた後、3年生代表の弓木野心琴さんが「これまで先生方にご指導いただいたことを励みにし、仲間と共に努力してきた自分の力を信じて、受験に挑みたいと思います。最後まであきらめず3年生全員で共に頑張りぬくことを誓います。」と力強く決意表明してくれました。最後に2年生の榊原紀一郎君が音頭を取り、2年生の小川正太郎さんの太鼓にあわせ、1・2年生全員でエールを送って3年生の健闘を祈りました。

それぞれの進路に向けて、悔いの残らぬようベストを尽くしてほしいと思います。



最初の3分＝第一印象 で合否が決まる

「面接試験は、第一印象で8割方決まる」といわれます。多くの会社の面接官の話によると、入室から第一声までの約3分間で第一印象が決まり、その後面接を続けても最初の印象は変わらないということです。

第一印象を決定付ける要素は

(1)入室時…身だしなみ、動作

- ・「身だしなみ」とは他人への心配り・礼儀の表れです。服装や髪型は清潔感を与えているか、爪や靴は手入れがしてあるか、ズボンのすそが破けていないかなどチェックしましょう。
- ・「動作」はキビキビと自然にできるように練習を繰り返しましょう。

(2)最初のあいさつ…表情、声、動作

- ・「表情」は、明るく落ち着いた表情を心がけましょう。鏡を見て自然な笑顔ができるように練習しましょう。
- ・「声」は、元気よくハキハキと答えましょう。
- ・「動作」は、いすには正しい姿勢で座ることが大切です。

応答はハキハキと自分の言葉で語る

文章を丸暗記したような応答は、形式的で個性がなく、マイナスの印象を与えてしまいます。自分自身のことばで語る事が大切です。ただし、「ら」抜きことばや若者ことばにならないように気をつけましょう。

- (1)自分の名前を呼ばれたり、質問されたりした時は、その面接官の目を見て「ハイ」と返事をする。
- (2)答えているときは、面接官から視線をはずさない。
- (3)他の人が質問を受けているときは、キョロキョロしない。その質問をした面接官のネクタイの結び目くらいを軽く見つめるようにしましょう。
- (4)1つの質問につまずいた後、急に声が小さくなり自信がなさそうになってはダメです。

質問は4つの分野から

★自分なりの答えを書いてみましょう★

- (1) **仕事に関すること**: 志望動機, 志望職種, 会社のこと
例: 「入社したらどのような仕事をしたいですか。」
- (2) **自分に関すること**: 自己紹介, 自己PR, 資格, 趣味など
例: 「特技や趣味, 長所などを交えて自己PRをしてください。」
- (3) **学校生活に関すること**: 思い出, 部活動, 校長名, 学校の特徴など
例: 「高校生活で一番打ち込んだことを話してください。」
- (4) **一般常識・教養**: 時事問題など
例: 「グローバル社会に必要なものは何だと思いますか。」

※本番はこれを1分程度の内容で答えます。

【高校求人・高校生の就職のポイント】

高校生の就職では、適正で公正な就職の機会を与えられるように、行政(労働局や職業安定所)と学校関係者、そして企業の間で、毎年協議がもたれます。高校卒業者に対する求人活動のルールは、各都道府県によって多少の違いがありますが、基本的な流れをまとめてみました。

①「求人票の開示時期・求人受付解禁時期」 7月1日～

※学校での推薦選考や一般公開求人開示 ※ここで、求人票の中から絞込み、希望企業を選定していきます。

②「会社見学・職場見学実施時期」 7月中旬～8月下旬(夏季休業中)

※生徒の就職希望企業への会社見学は全て学校を経由して企業へ申し込みます。

③「応募・学校推薦開始時期」 9月5日～

※応募書類を生徒が作成し、学校が調査書をつけて書面にて企業へ応募します。

④「選考開始・入社試験時期」 9月16日～

※面接試験, 筆記試験, 適性検査などの試験を受ける。二次試験を実施する事業所もあります。

⑤「結果・合否・内定時期」 試験から企業は7日以内に連絡(学校経由)

※多くの企業は通例7日以内に結果を学校に連絡することが多いようです。

⑥「追加募集時期」 9月下旬～

※⑤で残念ながら不合格になってしまった高校生が募集終了をしていない企業から受験企業を選定し受験します。

大学入試はここを見られる!!

大学入試では、「学力の3要素(※)」を踏まえて、多面的に受験生を評価します。

※学力の3要素…①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性

【入試区分と評価ポイント】

一般選抜 ⇒ 学科試験が中心。思考力や判断力が問われるような問題が出題される。

学校推薦型選抜 ⇒ 高校在学中の学習成果や推薦書を重視。学校長からの推薦書の他、小論文、面接、プレゼンテーションなどを用いて、社会を生き抜いていく力、変化に対応していく力を見る。

総合型選抜 ⇒ 表現能力や意欲等の評価重視。受験生が提出するエントリーシートなどのほか、小論文、面接、プレゼンテーションによって意欲や適性、能力を総合的に評価する。

本校生徒の多くが受験している学校推薦型選抜では、学校長からの推薦書の中に、本人の学習歴や活動歴を踏まえた「学力の3要素」に関する評価を記載する必要があり、大学が選抜する際の参考にします。

また、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をより積極的に評価するために、調査書や志願者本人が作成する資料等が積極的に活用されることとなります。※調査書や志願者本人が作成する資料がどのように活用されるかについては、各大学の募集要項等に明記することになっていますので、丁寧に確認しましょう。

1・2年生に今からはじめてほしいこと

・授業や行事にしっかり取り組む。

成績を伸ばすため最善を尽くしましょう。しかし、それだけではなく、授業中にグループで話し合ったり、討論したり、他者と協力して活動する場面がある場合は、積極的に取り組みましょう。

・上級資格取得を目指す。

・部活動や委員会・生徒会活動、ボランティア、資格検定、探究活動などに、①どのような目標や目的を持って取り組んだのか、②その活動に取り組む際にどのような姿勢で、どのような工夫をして取り組んだのか、③その経験を通して、どのような変化や成長があったのかについて記録しておきましょう!